

今年も「明石新浜軒先マルシェ」開催します

9 月 27 日(日) 大観小学校区南側「浜エリア」全体が商店街に
食べて、買って、観て、感じて。地域の魅力が大集合!



地域を散策して買い物や飲食、ワークショップなどを楽しむ一日限定イベント「明石新浜軒先マルシェ」を、今年も 2026 年 9 月 27 日(日)にします。

会場となるエリアは、明石市材木町、日富美町、大観町、岬町、港町。明石市立大観小学校区うち、兵庫県道 718 号明石高砂線(通称:浜国)から南側。漁師町で神社仏閣が点在し、少子高齢化の中でも三世代のつながりの深い魅力あふれる地域です。しかし近年、店舗が減って買い物を不便に感じたり、空き家が増えてきたりと、新たな課題も出てきました。

このイベントは、地域資源を活かしながら、住民同士の交流を深め、課題解決や地域活性化の一助となることを目指し、2025 年に始まりました。今年は 2 度目の開催です。

公民館の活用、自宅や店舗の軒先や駐車場を貸し出しなどにより、一日限定店舗が実現。魚や野菜、手作り雑貨、限定メニューなどの販売、カフェ、体験、展示、相談会をはじめ、地域の魅力を体感できる内容盛りだくさんのイベントです。地元の方はもちろん、明石市内外からもお越しいただき、大観エリアの魅力を感じていただけたら幸いです。

【開催概要】

イベント名:明石新浜軒先マルシェ

開催日時:2026 年 9 月 27 日(日) 10 時から 14 時

開催場所:材木町、日富美町、大観町、岬町、港町

主催:明石新浜軒先マルシェ実行委員会(まちづくり大観地区協議会、明石浦漁業協同組合、
一般社団法人すまい研、一般社団法人 neo-wave)

出店場所は 37 か所 地域を巡ってスタンプラリーも楽しもう

【今年のポイント】

○出店場所

昨年 23 か所⇒今年 37 か所へ大幅増。まち全体が商店街の雰囲気

○出店者

昨年約 40 団体・店舗・個人・企業⇒今年約 60 に拡大（同時開催あかし漁網まつり除く）

○スタンプラリー

6 か所はすべて神社仏閣。地域の魅力を感じる仕掛け

ゴール明石浦漁協を含めスタンプを吉村楓さん（兵庫県立兵庫工業高校2年生）が制作
大観地区のまちづくり計画書に掲載されている歴史・文化の特色がスタンプの絵柄に
スタンプをすべて集めると、ゴールの明石浦漁協で先着 100 名に「大観にちなんだ
アイテムセット」がもらえます。3 か所以上でも何か 1 つプレゼント

○空き家で相談会

地域のネットワークを生かし、空き家を活用して相談場所を設け、日常での仕組みづくりにつなげます

○漁師町ならではの店舗や展示

明石浦漁協会場に加え、まちなかでも鮮魚や水産加工商品を販売する店舗が複数出店
漁具を扱う店舗が店頭で漁具を展示

○あかし共創プラットフォーム市民提案助成金採択事業

助成金担当部署の明石市産官学共創課と、助成金申請・採択団体が合同出店



スタンプ一例
旧波門崎燈籠堂



旧安藤家住宅

【ジャンル別の一例】

食べる・飲む

穴子天ぷら、おにぎり、たこ焼き、焼き菓子、自家焙煎珈琲、自家製ビール、レモネード など
買う

ハンドメイドアクセサリ、フリーマーケット、野菜、飴、アップサイクル用紙 など

観る

焼玉エンジン、布団太鼓、明石型生船の展示、パパたこパネル写真撮影コーナー など

遊ぶ

スーパーボールすくい、子ども用ゲーム、手ぬぐい染体験、ぬりえバッチづくり など

相談

空き家・おうちなんでも相談会、空き家相談の窓口 など



焼玉エンジン



岩屋神社布団太鼓

スタンプラリーのゴール・明石浦漁協では海関連の企画が盛りだくさん

普段は一般の人が立ち入れない漁協敷地を開放。海にちなんだブースが並びます

遊ぶ

お魚タッチプール、活エビ釣り&素揚げ、明石鯛魚拓、タコラックアウト、ぶんぱくお魚缶バッチ釣り など

食べる

明石ダコ料理、明石生ノリ天ぷら、釜揚げシラス丼、お魚の絵ドーナツ、魚を用いた世界のおつまみ など

買う

旬のまえもん、明石のり、明石だこ煮付け など

展示

漁業用カゴを再資源化したクーラーボックス、豊かな海を目指す取り組みパネル など

ステージ

明石鯛など鯛食べ比べ試食調査（先着 100 名）、漁業者による漁法解説

※同時開催の「あかし漁網まつり」会場にもなっています

役割を終えた漁網の可能性を伝える「あかし漁網まつり」同時開催

漁業での役割を終えた漁網をあらたな形で用いるプロジェクト「漁網 de アップサイクル」を展開している一般社団法人 neo-wave が、同時開催として「あかし漁網まつり」を明石浦漁協敷地内で実施します。普段の活動に加え、ファッションショーやポールダンスショー、漁網縁日など、漁網のあらたな可能性を提案し、豊かな海へのメッセージを発信します。



【内容】

〈ステージ〉

漁網ファッションショー

地元出身・在住のヘアメイクアーティスト歯朶原諭子さんが演出
コスチュームデザイナーによる衣装をプロのモデルが着用して披露
子どもも大人も、漁師も障害者も、モデルに挑戦

漁網ポールダンスショー

明石浦漁協の近くに住むポールダンサーNON.P さんが漁網衣装でショーを披露

漁業者による漁網縫いの実演

漁師は日常的に漁網を縫って組み立てたり修理したりしています。その姿を間近で体感



〈ブース〉

漁網作品の販売

地元の手作りが得意な方が作成。バッグ、スマホホルダー、コサージュ、魚の皮革と漁網のグッズなど

漁網ワークショップ

バッグ、ボトルホルダー、ミニハンモックづくり。大人も子どもも楽しめる陸の漁業体験

漁網縁日

漁網袋入りおさかなカード釣り、漁網ポイで海の生き物フィギュアすくい

連携団体ブース

明石市内の福祉団体など出展＝漁網アクセサリなど商品販売や作品展示

福島県いわき市の漁業者による漁網展示

イベントのなりたち

〈地元の団体〉

まちづくり大観地区協議会 (<https://a-machi.jp/taikan/>)

明石浦漁業協同組合 (<https://www.akashiura.or.jp/>)

〈まち友〉

一般社団法人すまい研 (<https://www.sumaiken.jp/contact.html>)

一般社団法人 neo-wave (<https://neo-wave.net/>)

まち友とは＝地域活動やイベントに参加したり、企画・運営に力を貸してくれたりするボランティアの皆さんのこと

イベントの概要は、別紙チラシを参照いただき、最新情報は HP をご覧ください

<https://www.sumaiken.jp/event/20260927.html>